

敬老のお祝い盛大に 敬老会を開催

小 泊小の体育館で9月19日祝敬老会が行われ、約500人のお年寄りが参加しました。

最初に顕彰が行われ、本年の顕彰者138人のうち、88歳長寿者6人、ダイヤモンド婚、金婚合わせて43組が、町長から顕彰を受けました。

その後はお待ちかねの芸能発表会。17組の出演者と謎の美女軍団、花柳穂紀桜会の芸能を楽しみ、会場は笑顔があふれていました。

■88歳長寿者 派立上 長利勘作、齊藤ちよえ/派立下 齊藤キノ/向町上 古川

チカ、木村リツエ、角田とし、古川初柄/向町下 井沼タイ、外崎タカ/深郷田上 菊池そよ、秋元ア子/大沢内 田中ツナ、大川タミ/富野 塚本ツセ/豊島 工藤久治/芦野 佐藤タキ/若宮 高松勇/下豊岡 葛西りつ/福浦 米塚なつ/尾別 宮越クニ、三浦初枝/下高根 小野キヨエ、野上イサ/薄市上 松館ハナエ/薄市下 水口ミサヲ/今泉上 三上ヤサ/今泉下 青山ヨシ、三上ヨツ/新町1 岩川フサ/新町2 大西鉄雄/小泊派立 大西いと、駒井万行、宮越はすみ、白川ツヤ/上町 工藤とき/浜町 秋元いち

/入舟 久保田市太郎、和田きよ/下前上 磯野タミ、磯野由吉、田中あい、柏崎たき、磯野和子、成田ちよ ■ダイヤモンド婚(結婚60年)

派立下 荒関敏隆・ヨシエ/向町上 岩田喜三・ハツ/向町下 加藤千代榮・ミノル/五林 古川武三郎・喜佐子、佐藤宏・ハツエ、宮本芳春・サナ/若宮 高松勇・ナツ/下豊岡 米塚利兼・キクエ/福浦 新岡勝義・ツサ/上高根 沖崎年雄・和代

/薄市上 下山與五郎・イマ、下山善昭・かほる、小寺喜一・フミエ、中村昌三・初枝/今泉下 青山善之丞・澄枝 ■金婚(結婚50年)

派立上 下山進・ツセ/派立下 内海達雄・ハルエ、荒関敏正・京子/向町上 佐々木嘉幸・省子、加藤一郎・ツネ/五林 成田興保・キヨエ、横山市三郎・テル子/宮川 古川忠盛・榮子、伏見正直・ハルエ、藤田弘一・房枝/深郷田下 宮本忠志・セツ/大沢内 木村昭一・キミエ、田中美津夫・キヨ、前田精一・勝子/富野 坂本三雄・チツ子、佐々木光男・ムツ/若宮 鈴木繁美・ユキエ/下豊岡 長利勝春・京子/尾別 青山恭一・レイ子/上高根 小野蔚・アキ子、福士要一・シエ/下高根 野上國悦・弘子

/薄市上 野上行雄・きよゑ、成田日出男・昭/今泉上 小山内藤夫・ふさ、秋田谷國雄・トメ、青山柳一・弘子、高杉清治・セツ/今泉下 青山昭二・サツエ/浜町 長谷川國雄・なつゑ/入舟 工藤富士太郎・ユミ、和田満春・セコ



ケッパレ薄市秋祭り

内潟療護園社会福祉部が開催

社 会福祉法人内潟療護園が30周年となるのを機に、9月10日(土)内潟公民館で「ケッパレ薄市秋祭り」が行われました。

この祭りは、同法人の社会福祉部が行ったもので、きりん館やデイサービス、通所療護、ヘルパー居宅の職員と利用者が一体となり、地域との交流を深めようと企画したものです。

この日は、前日の雨で公民館内での開催となりましたが、薄市保育所や富野保育所の子どもたちの歌、おゆうぎや、日頃総合学習の時間で交流している薄市小の3年生が出店を手伝ったりなど、子どもたちとの交流を楽しんだ様子でした。

関係者が30年の歩み祝う

内潟療護園が創立30周年

ハ ルナスで9月13日(火)、今年で創立30周年を迎えた内潟療護園の記念式典と講演が行われ、関係者約100人が出席しました。

式典では、野上理事長がはじめにあいさつし「東京のマネをしない福祉をやろうと設立した。家族会や地域、町などからたくさんの援助をもらって、ここまで来られた」と、この30年を振り返りました。この後は感謝状の贈呈や来賓のあいさつ、受賞者代表のあいさつが行われました。

後半は、「地域における新たな支え合いを求めて—東日本大震災に学ぶもの」と題した記念講演を開催。テクノエイド協会理事長の大橋謙策氏が、仲間内の相互扶助が中心で、社会に対してのボランティア文化が育たなかった日本を例に取り、東日本大震災での活動から学ぶべき点を話していました。



大戦の戦没者に冥福

町戦没者追悼式行われる

第2次大戦で亡くなられた人たちを追悼する町の式典が、中央公民館横の慰霊碑前で行われました。追悼式には、町長や議員のほか中里・小泊遺族会などあわせて約100人が参加。はじめに黙祷と遺族会主催の慰霊祭が、厳かに行われました。

慰霊祭後の式典では、町長が「再びあの悲運を繰り返さぬことを固く決意し、豊かで、住みよい、活力ある郷土を築き上げるよう努力する」とあいさつ。関係者のほか遺族会会員が次々と慰霊碑に手を合わせ、献花するとともに、不戦の誓いを新たにしていました。



福祉に役立ててと寄附

芦野ねぶた保存会

芦野ねぶた保存会が9月14日(水)に役場を訪れ、なかどまりまつりでねぶた運行したときにもらったご祝儀の一部5万円を寄附しました。

同保存会では、今年から新たにまつりへねぶたを出しましたが、その際の祝儀をどのように活用するか考えていたとのこと。同保存会を代表して今回訪れた佐藤さんと秋元さんは、「町の福祉に役立ててほしい」ということで寄附されました。

町長は「まつりを盛り上げたい上に、このような寄附をいただき本当にありがたい。有効に活用させていただきます」と感謝していました。このような意思を尊重し、今回は社会福祉協議会へ寄附することにいたしました。

お互いの協力を確認

ライオンズクラブ ガバナーが表敬

9月2日(金)、全世界でさまざまな社会奉仕活動を行っているライオンズクラブの332-A地区(青森県)ガバナー中居雅博氏が役場を訪れ、町長を表敬しました。

今回訪れたのは、パルナスで行われた年1回の公式訪問に合わせてのこと。町長室には中居ガバナーのほか、中泊ライオンズクラブの役員たちも訪れ、町長と談笑しました。中居ガバナーと町長は、それぞれの事業でお互いに協力し合うことを確認しました。ガバナーはその後、パルナスに場所を移して、2、3ゾーンの9クラブ役員たちと会談。各クラブの動向や要望、ガバナーの方針説明など、お互いに意見交換を行いました。



のど自慢大会でチャンピオン

上原げんと杯 当町出身鈴木敬二さん

つがる市の木造中央公民館で行われた「第33回上原げんと杯争奪のど自慢大会」で、当町芦野地区出身の鈴木敬二さんがチャンピオンに輝きました。

8月27日(日)に行われたこの大会は、つがる市が生んだ作曲家 上原げんとさんを顕彰して毎年行われているもので、99組の歌手が出場。鈴木さんは同大会に14年連続出場しているベテランで、今回念願かなっての優勝となりました。鈴木さんは、20代後半から各地ののど自慢大会などに出場を始めたそうで、今回の優勝に「長い間かけての優勝に、ほっとしている。肩の荷が下りた」と安堵した感想を語ってくれました。

少年少女力士が奮闘

町相撲場で大会

中里中学校内の相撲場で9月4日(日)、青森県・北海道小中学生相撲中泊大会が行われました。

この大会には、町内外のほか北海道福島町からの参加もあり、小・中学校合わせて27チーム119人が参加。少年・少女力士の力強い取り口に観客は歓声を上げ、特に小兵力士ががんばる姿には大きなかけ声が掛けられていました。

■**団体戦** 小学校の部…2位 中泊道場 / 中学校の部…優勝 中泊道場

■**個人戦** (所属はすべて中泊道場) 小学校1年の部…優勝 成田力道 / 小学校3年の部…3位 石岡樹映瑠 / 小学校4年の部…3位 神歩武・成田花道 / 小学校6年の部…2位 石岡弥輝也 / 中学校2年の部…優勝 菊池大史芽 / 中学校3年の部…優勝 打越奎也



さわやかにナイスショット

教育長杯グラウンドゴルフ大会

晴天の運動公園で9月16日(金)、教育長杯グラウンドゴルフ大会が行われました。

雨で延期になった大会ですが、町内外から約250人の選手が集結。暑い中、ホールめがけてナイスショットを連発していました。

■**男子**…赤1位 鹿内達男(藤崎) / 赤2位 一戸良三(弘前つがる) / 赤3位 佐藤孝雄(青森) / 青1位 福田弘(青森) / 青2位 溝江之仁(五所川原錦町) / 青3位 工藤洸(七戸)

■**女子**…赤1位 大平愛子(黒石) / 赤2位 夏坂富子(福地) / 赤3位 佐々木弘子(弘前つがる) / 赤7位 畑井真理子(中泊) / 青1位 山川純慧(五所川原北辰) / 青2位 花松和子(七戸) / 青3位 中村留美子(黒石) / 青6位 米塚キシ(中泊)

西北五書道展で多数入賞 多くの子どもたちが出品

日本教育書道会が主催している「第33回西北五地区書道展」に、町の子どもたちが多数出品。次の人たちが受賞されました。

■**日本教育書道会会長賞**…三上歩乃佳(小泊中3年)

■**中泊町長賞**…笹山椋太郎(小泊中2年)

■**中泊町議会議長賞**…下山諒夏(薄市小4年)

■**中泊町教育長賞**…久保田希空(小泊小1年)

■**呉竹賞**…原田千夏(中里中1年)

■**地区連会長賞**…笹山実聖(五所川原高3年)

■**特選**…秋元美月(薄市小6年) / 大屋七海(薄市小6年) / 長利凌也(武田小6年) / 工藤大輝(小泊小6年) / 佐々木陸(中里中1年) / 三上朝賀(中里中2年) / 佐々木玲子(中里中2年) / 原田采香(中里中3年)

※入賞作品は、9月23日(金)～25日(日)にイオンモールつがる柏で展示されました。

広告

キチンとした写真も、カジュアルな写真もモトヤマ写真館におまかせ下さい！
うれしく楽しい！
7しち 5ご 3さん
スタンダードな台紙入り6切サイズ (23×17cm)
1カット ¥10,500 (税込)
残せる！飾れる！プレゼント出来る！
お得なセット ¥30,000 (税込) ~
その他、店内には多数見本をご用意しております。
「笑顔」や「その人らしさ」など
プロならではの撮影と高度なライティング技術にこだわっています！
2011 東北六県写真館コンテスト受賞写真の部金賞、贈礼写真の部入賞しました！

モトヤマ写真館 〒038-3145 つがる市木造千代町7
TEL/FAX.0173-42-2651
http://motoyama-studio.com

広告

書道教室生徒募集
～和の心を楽しく学ぼう～

■**先生** 鎌田草丘 (青森県書道連盟師範) ■**日時** 毎週土曜日 午前8時～午後8時

■**場所** 中泊町大字中里字亀山204-3 津軽中里駅より徒歩3分 ■**対象** 幼稚園児から高校生まで随時募集 一筆指導も行っています

くわしくはコチラまで → ☎57-2324

自分で生活する大切さ学ぶ

通学合宿行われる

子どもたちが親元を離れ、自活しながら学校に通う通学合宿が、9月14日(水)～17日(土)の4日間、中央公民館で行われました。

「中里ものがたり子ども宿」と銘打った合宿は、中里小と武田小の子どもたち合わせて22人が参加。5チームに分かれ、それぞれに弘前大学生のボランティアがリーダーとしてつき、食料の買い出しや料理、宿題を一緒にしました。

夕食を作るときは、町食生活改善推進員もお手伝い。ふだんは自分であまりしないことのせいか、苦労している子どもたちもいましたが、大学生のサポートもあり、おいしい夕食ができあがっていました。



歌と踊りのプレゼントに笑顔

薄市保育所児童がお年寄りに

薄市保育所の児童が9月14日(水)、花まるデイサービスセンターを訪問し、お年寄りにおゆうぎと歌をプレゼントしました。

薄市保育所の呼びかけで行われた訪問は、昨年の2回に続き今年で3回目。年長組の10人が歌と踊りを披露しました。

おゆうぎ2曲元気続き、自分たちの顔が入った手作りメダルをプレゼント。「長生きしてね」とお年寄りに掛けてあげました。

最後は歌を6曲。お年寄りとお手をつないだまま一緒に歌うなど、子どもたちはお年寄りたちを元気づけていました。歌とおゆうぎを見たお年寄りは、口々に「ありがとう」「かわいかった」「また来て」と言い、名残惜しそうに子どもたちを見送っていました。

元気に掘って食べて

小泊保育所児童が体験

8月23日(火)町農村活性化施設で、小泊保育所児童がじゃがいも掘りを体験しました。中泊町グリーン・ツーリズムの会「かけはし」が、食育活動の一環として同所に声を掛けて行っているもので、年長児14人が体験にのぞみました。

この日はあいにくの雨でしたが、ご覧のとおり子どもたちは元気にじゃがいもを掘り起こし、大きいのを見つけるたびに歓声をあげていました。いも掘り体験が終わると、子どもたちお待ちかねのおやつタイム。かけはしの会員たちと一緒に、粉ふきいもやスイカ、梨などを食べながら交流していました。

体験した男の子は「じゃがいも掘りは初めてで楽しかった。食べたおいももおいしかった」と、体験を心から楽しんだ様子でした。



広告

土木 建設工事 作業員募集

安全と技術と伝統を大切に!!

東栄建設株式会社

●青森募集事務所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山500
 所長 平間 康元 TEL 0173-57-3215 携帯
 FAX 0173-69-2417 090-3503-7301

希望される方は、お気軽に最寄りのハローワークまたは右の連絡先へ!

業種	土木	型枠大工	鉄筋工	重機オペ (クローラー・ラフテレンクレーン)	左官
定額	11,000~16,000円	13,000~19,000円	13,000~18,000円	13,000~18,000円	11,000~15,000円
月額 (23日稼働の場合)	253,000~368,000円	299,000~437,000円	299,000~414,000円	299,000~414,000円	253,000~345,000円